

平成28年 7月27日

報道関係者 各位

～島原子ども狂言ワークショップ公開文化講座 2016～
「島原城薪能と松平文庫」の開催について

標記の件について、下記のとおり開催しますので、お知らせします。

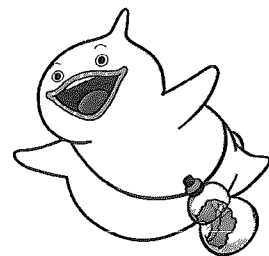
記

1. 名 称 ～島原子ども狂言ワークショップ公開文化講座 2016～
 「島原城薪能と松平文庫」
2. 日 時 8月5日（金）
 午後6時30分から午後8時
3. 場 所 島原図書館 視聴覚ホール
4. 講 師 松尾 卓次 先生（島原城解説員）
5. 参 加 費 無 料

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市 島原



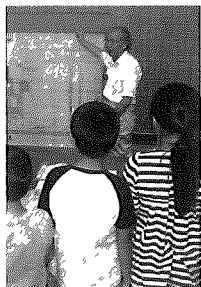
担当・島原市教育委員会 社会教育課 担当・吉田
電話・0957-63-1111（内線 652）
E-mail・shakyo@city.shimabara.lg.jp



島原守護神 しまばらん

～肥前島原子ども狂言ワークショップ公開文化講座 2016～

「島原城薪能と松平文庫」



実物の**長崎県指定文化財「松平文庫」**を特別公開し、
島原での**能楽**の歴史をわかりやすく解説します！

**子ども狂言ワークショップの子どもたちと一緒に
島原の歴史・文化を学んでみませんか。**

島原には17世紀後半の藩主松平忠房公の頃より能楽の文化が伝えられ、城内（現在の島原第一小学校校庭）には能舞台があり、吉事には庶民も招かれて共に喜びを分かちあっていました。

庶民の中にも能楽が広まり、お城に呼ばれて御殿で披露した人もいました。そして、子どもたちは芸事の手始めにまず狂言を学んでいたそうです。

島原藩主松平家の貴重な書物を引き継いだ肥前島原松平文庫には、そのような記録が残っているほか、実際に使われていた多数の能や狂言の謡本や装束などの目録、能舞台が記された御殿図などの貴重な品々が残されています。

松平文庫を活用した地域独自のカリキュラム

「肥前島原子ども狂言ワークショップ」では、毎年、狂言の体験と合わせて、島原城解説員の松尾卓次先生を講師に迎え、島原の能楽の歴史を学んでいます。

また松平文庫が所蔵する資料の実物を見せてもらいます。地元の貴重な資料を活用した、島原ならではの貴重なカリキュラムです。

皆さんも子どもたちと一緒に島原の歴史・文化を学んでみませんか。



日時：平成 **28** 年 **8** 月 **5** 日（金） 午後6時30分～午後8時

講師：松尾 卓次先生（島原城解説員）

会場：島原図書館視聴覚ホール

主催：島原市・島原市教育委員会・島原文化会館

共催：島原城薪能振興会

協力：肥前島原松平文庫・島原図書館・島原子ども狂言協力会・島原文化連盟

肥前島原子ども狂言ボランティアスタッフ

問い合わせ：島原市教育委員会社会教育課：（68－5473） 担当 吉田

講座内容：松平文庫に残る能や狂言の資料の見学

島原の歴史と島原に伝わる古典芸能のお話